

理工学部長 田中 康寛 殿

2024年度前期 電気電子工学科および電気電子通信工学科 教育改善報告

電気電子通信工学科 主任教授 傘 昊

教務委員 平野 拓一

I. 学科としての教育改善の報告

教室会議(2025/5/7)にて下記事項およびアンケートに関して意見を募り審議を行った。

(1) 授業改善アンケートの分析結果

2024年度より、アンケート結果の有効なフィードバックと回答負荷低減のために項目を減らしたため、2023年度よりも過去のデータとの比較は

- ・アンケート回収率
- ・1授業の授業外学習時間

の2項目のみ行った。

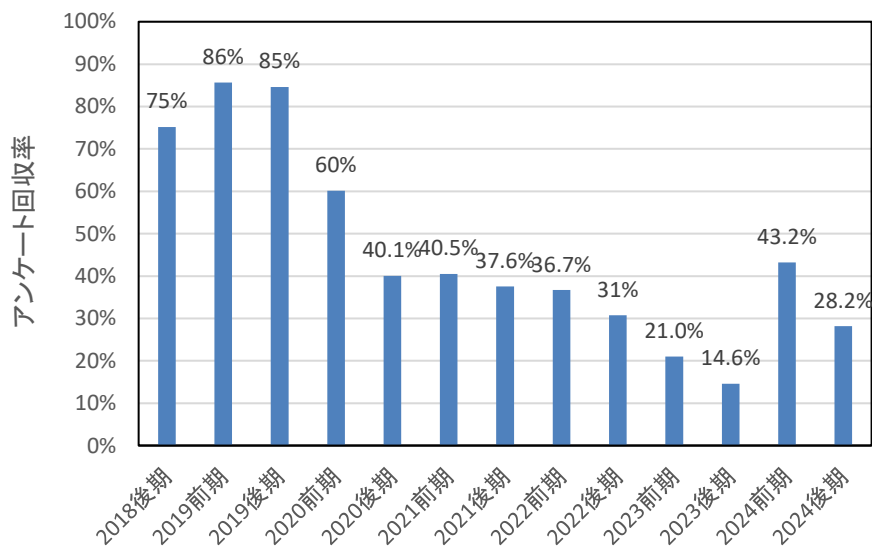


図1 アンケート回収率の推移

図1にアンケート回収率の推移を示す。コロナ禍でオンライン授業が開始された2020年前期から回収率が急激に下がった。2024年度前期のアンケートからは、いくつかの授業において授業内でアンケートを行う工夫を行ったため、回収率は大きく改善した。今回は42.3%から28.2%と低下したが、改善の工夫を行っている授業が少ないためであり、他の授業でも回収率向上の同様の工夫を行うことで回収率の改善は可能である。例として、受講者数の多い電磁気学概論では受講者148名に対し、回収数は119(回収率80.5%)、電磁気学基礎演習では受講者161名に対し、回収数は151(回収率93.8%)、電気回路基礎及び演習では受講者182名に対し、回収数は153(回収率84.1%)と高い回収率を達成している。

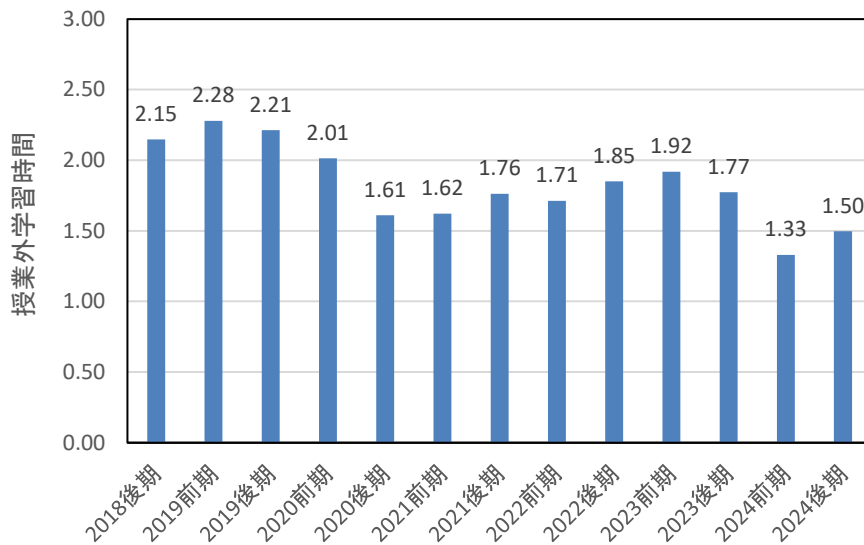


図 2 授業外学習時間(1授業あたり)

図 2 に授業外学習時間(1授業あたり、全授業平均)の推移を示す。授業外学習時間は前回の 1.33 時間から 1.5 時間と少し増えた。

表 1 アンケート各項目の全授業平均

	設問	1	2	3	4	5	6	7
	回収率	シラバス整合	教材	進行	コミュニケーション	授業環境	能力向上実感	授業外学習時間
2018後期	75%							2.15
2019前期	86%							2.28
2019後期	85%							2.21
2020前期	60%							2.01
2020後期	40.1%							1.61
2021前期	40.5%							1.62
2021後期	37.6%							1.76
2022前期	36.7%							1.71
2022後期	31%							1.85
2023前期	21.0%							1.92
2023後期	14.6%							1.77
2024前期	43.2%	3.62	3.35	3.39	3.35	3.47	3.32	1.33
2024後期	28.2%	3.64	3.31	3.37	3.36	3.47	3.36	1.50

表 1 にアンケート各項目の全授業平均を示す。設問内容は 1(ネガティブ)~4(ポジティブ)の 4 段階である。設問内容を表 2 に示す。3 を超えているため、平均はポジティブな評価となっている。また、2024 年度前期と数値はほとんど変化がない。授業科目の授業ではあるが、アンケート回答の母集団が変化していないことによるものと考えられる。

表 2 アンケート設問内容

No.	設問	説明	選択肢											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	授業はシラバスの記載内容通りでしたか？	シラバスの	そう思わな	あまりそう	まあそう思	そう思う	シラバスを確認して							
2	提供された教材は役立ちましたか？	テキスト、講	役にたなか	あまり役に	ある程度役	役立った								
3	授業は円滑に進行了きましたか？	講義、グル	円滑ではな	少し円滑で	ある程度円	円滑だった								
4	担当教員と受講者とのコミュニケーションは十分でしたか？	質問対応、	不十分だっ	やや不足し	おおよそ十	十分だった								
5	授業環境は十分でしたか？	教室の大き	不十分だっ	やや不十分	おおよそ十	十分だった								
6	授業を通じて自身の能力が高まったと感じましたか？	新たな知識	そう思わな	あまりそう	まあそう思	そう思う								
7	授業1回につき授業外学習に何時間かけましたか？		授業外には	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上			
8	上記の質問項目に関する具体的なコメントやその他伝えたいことがあ													

(2) アンケート公開方法

学科 HP にアンケート結果概要の公開及び授業改善結果のフィードバックを行う。

URL: <http://www.ee.tcu.ac.jp/>

(3) 学科の教育改善検討報告

授業改善アンケート結果をもとに意見を交わした結果の概要を以下にまとめる。

- ・ 教室の広さが適切でないという意見があった。
- ・ グループワークの人数が適切でないという意見があった。

(4) 学科の教育改善の具体策

- ・ 受講者数などを考えて教室の広さ、グループワークの人数などの改善方法を検討する。

II. 理工学部教務委員会への提案

(1) 共通問題の指摘

- ・ アンケート回収率向上について工夫を行い、回収率を上げることができた。他の科目でも回収率向上方法について共有する。

(2) 改善策の提案

- ・ 教室設備の適切な管理をお願いしたい。
- ・ PC 必携の為、各教室での電源の設置や充電スポットの充実をお願いしたい。
- ・ 授業を円滑に進めるため実験・演習科目やアクティブ・ラーニング実施科目での TA の設置を常態化し、予算の確保をお願いしたい。

以上